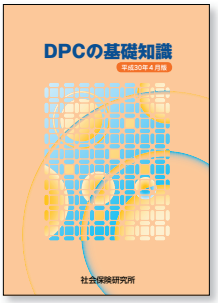
DPCの基礎知識

平成 30 年 4 月版　6 月発刊予定

定価　本体 1,400 円+税／B5判 2 色約 140 頁
ISBN978-4-7894-1585-9 C3047 ￥1400E



商品 No.11810

院内研修時に最適なＤＰＣ初心者向け入門書
ＤＰＣに関する基礎知識は，この一冊で完璧

- 本書は，ＤＰＣ／ＰＤＰＳ（診断群分類に基づく１日あたり定額報酬算定制度）を理解するための入門書として企画された，「見やすさ」「わかりやすさ」を追求した解説書です。
- 図表を駆使してビジュアルにまとめ，初心者にも理解しやすい構成としていますので，院内研修や専門学校等でのご活用に最適です。
- テーマごとにＱ＆Ａを掲載していますので，医療機関や審査支払機関での実務にも使用できる内容となっています。

本書の構成（平成28年4月版の例）		
ＤＰＣの概要	○診断群分類とは ○ＤＰＣ／ＰＤＰＳ導入の背景 ○対象となる医療機関・病棟 ○対象となる患者・対象とならない患者★	難解な用語や制度などもコラム形式で丁寧に解説（★付の項目はＱ＆Ａ付）
「ツリー図」・「定義テーブル」による診断群分類区分の決定	○包括評価の対象となる診断群分類（診断群分類区分） ○包括評価の対象とならない診断群分類★ ○傷病名の決定★ ○「ツリー図」と「定義テーブル」を用いて診断群分類区分を決定★	
診断群分類番号の構成	○傷病名（「①ＭＤＣ」・「②コード（各ＭＤＣにおける傷病の細分類）」） ○「③病態等分類」 ○「④年齢・出生時体重等」★ ○診療行為（「⑤手術」・「⑥手術・処置等１」・「⑦手術・処置等２」）★ ○「⑧定義副傷病」★ ○「⑨重症度等」★	
診療報酬額の算定方法	○「所定点数」に包括されるもの★ ○入院期間に応じた点数の設定（入院期間により点数が変わる）★ ○医療機関別係数（医療機関によって点数が変わる）★ ○特定入院料の取扱い★ ○所定点数が減算される場合の取扱い ○病棟群単位による届出を行っている病院の取扱い ○診断群分類区分等に変更があった場合等の取扱い★ ○同一傷病での再入院に係る取扱い★ ○その他の注意点★	
診療報酬額の請求とレセプトの記載	○「包括評価部分」欄の記載要領 ○ＤＰＣレセプト記載要領の一般的事項★ ○ＤＰＣレセプトの各欄の記載方法★ ○コーディングデータの提出 ○症状詳記の添付 ○明細領収証の発行	
参　　考	地域医療指数における体制評価指数の詳細	
付　　録	○各種ツールについて／○医療機関群別基礎係数，医療機関別暫定調整係数・機能評価係数Ⅱ	

図表を多用することで，とかく難しいとされるDPC/PDPS制度について直感的に学ぶことができます。

DPC/PDPSについて一からわかりやすく解説。2色刷のビジュアルな構成で見やすく,コラムやQ&Aも充実